

【報道関係各位】

2016年 7月19日  
株式会社日本ハウスホールディングス  
代表取締役社長 成田 和幸  
(東証・コード 1873)

---

## 「第10回キッズデザイン賞」7年連続受賞

---

株式会社日本ハウスホールディングスは、キッズデザイン協議会が主催する「第10回キッズデザイン賞」において、子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門/いごちくうかん(こどもが造る室内空間)、子どもたちを産み育てやすいデザイン部門/ちょこっと二世帯の2部門で受賞、7年連続の受賞となりました。

当社は創業以来、一貫して丈夫で長持ちする家づくりを志向し、日本の伝統工法である木造軸組工法の技術品質向上に努めてまいりました。

親から子へ、子から孫へ、そしてそれ以上に日本ハウスホールディングスの家を継承していただきたいという強い思いから、子供達の想像力・空想力を高めると同時に家族の繋がりを促す住宅を追求し、今回の受賞に至りました。今後も弛まぬ技術向上とお客様が安心して暮らして行ける住宅づくりを行ってまいります。

キッズデザイン賞はすべての製品・空間・サービスなど幅広く対象とする顕彰制度です。「子どもが安全に暮らす」、「子どもが感性や創造性豊かに育つ」、「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という3つのデザインミッションを実現するための優れた製品・空間・サービスを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められます。



主催: 特定非営利活動法人キッズデザイン協議会、後援: 経済産業省、消費者庁

(参照)キッズデザインAWARD : <http://www.kidsdesignaward.jp/2016/>

## 『受賞内容』

### ■いごちゆうかん(こどもが造る室内環境)／～ 子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門～



子ども部屋を子どもに考えてもらおう。家の中でも子ども部屋は使われる時間が長い空間です。家族の一員であることを再認識するためにも、家づくりに子どもが参加することは大切なことだと考えます。

どんな部屋にしたら「勉強がはかどるか」「夜、ぐっすり眠れそうか」「風通しは」「静かさは」「暖かさは」など、家づくりについてのいろいろなことを子どもたちが考える機会を提案いたします。



家になる木はどこから来るの？



木はどれくらい音を伝えるの？

木はどれくらい固いの？



明るくて静かで居心地がいい

### ■ちょこっと二世帯／～ 子どもたちを産み育てやすいデザイン部門～

子育て時代に、二世帯で住むライフスタイルを提案。完全な二世帯ではなく、子育ての一時期を二世帯で同居することによって、両世帯の経済的、精神的負担を減らします。日本ハウスHD独自のグッドストロング工法は内部の間仕切りの変更等が容易なので二世帯で住むための改装費を抑える事が可能となります。子どもが小さな時だけでも孫と一緒に暮らしたい。子育てを祖父母に手伝って欲しい。そんな2つの世帯の願いを叶える家です。



■グッドストロング工法だから、間取りの変更が楽に出来る。



■自由かつ容易に動かせる内壁



■容易に動かせる水廻り・電気設備



### ■本件に関するお問い合わせ

株式会社日本ハウスホールディングス  
〒102-0072東京都千代田区飯田橋4-3-8  
URL: <http://www.nihonhouse-hd.co.jp/>

担当; 広報課 小長谷  
TEL: 03-5215-9882 FAX: 03-5213-5671  
E-mail: [kkonagava@nihonhouse-hd.co.jp](mailto:kkonagava@nihonhouse-hd.co.jp)